

レジャーダイビング認定カード普及協議会  
(Cカード協議会)  
2009年7月定例会議事録

- ◎ 開催期日：2009年7月16日（木） 午後10時00分より
- ◎ 開催場所：(株)パディジャパン 地下会議室
- ◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社エヌズ	星 寄	浩一
☆CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤	勝之
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	市原	隆久
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆STRAS	水中活動研究所有限会社	岡本	康男

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事録

① 第一号議案：「Cカードの意味」訴求について、以下の方向付けがなされた。

- BSAC星寄氏から、Cカードの意味に基づく「ダイビング安全基準」、「リスクの確認」等を記載したチラシを作成し、Cカード協議会加盟各社のコース受講者に配る提案がなされた。
- 同提案に対し、出席者全員の賛成が得られ、以下の手順で進める事になった。
  - チラシは、受け取ったダイバーが所持・保管し易い様に、カード型（サイズ）で作成する
  - チラシ掲載文の素案を事務局が作成し、次回8月定例会（20日）で審議する予定
  - チラシ原案が出来た時点で、製作費見積もり確認の上製作する
  - 経費は加盟各社で分担する

② その他

- SSI栗山氏から、加盟各社のエントリーレベルに相当するランク名を、Cカード協議会HPに掲載する提案がなされた。
- 同提案に対し、出席者全員の承認が得られ、以下の方法で進める事になった。
  - 掲載方法は、「エントリーレベルとは、どの様なランクか」を明示し、これに相当する各社Cカードを表示する
  - エントリーレベルの説明文は事務局で作成し、次回8月定例会（20日）で審議する予定
- PADI中野氏より、Cカード協議会として、ダイビングショップに対し、緊急用酸素の常備を告知することが提案された。
- 同意見に対し、出席者全員から承認が得られ、以下の方法で進める事になった。
  - 緊急用酸素常備の告知はCカード協議会HP上で行なう予定
  - 酸素に関連する懸案事項は多々あり、今後C協で協議を重ねていくことになった。
- DACS市原氏より、次回8月定例会に於いて、「スノーケリングの安全とCカード発行」について審議する提案がなされ、次回8月定例会で審議する事が決定された。
  - 次回8月定例会までに、同件について各会員意見をまとめておくことになった。

以上